２０１９年度 仙北市立白岩小学校 学校報

家庭や地域の方々と共に「ありがとう」「いいね」を伝え合える学び場を６６人の子どもたちに

三つ柏

— MI TSU KASHIWA NO.33 —

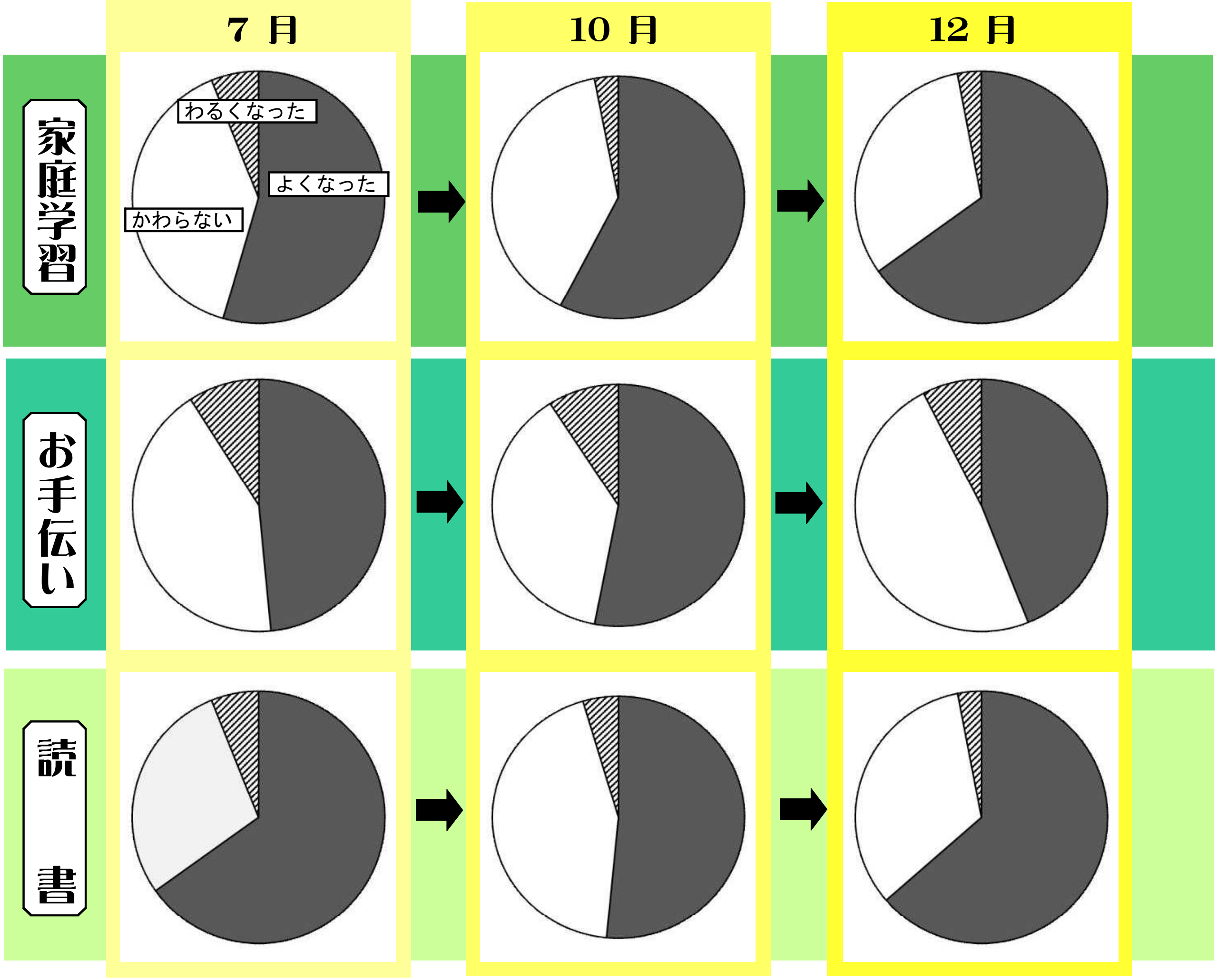
令和元年１２月１８日発行

冬休みは，是非「お手伝い」を！

ーライバルは「きのうのわたし」アンケートからー

下のグラフは，児童アンケート“ライバルは「きのうのわたし」”の結果です。学校報第２７号では１０月の結果を昨年度と比較して紹介しましたが，今回は今年度行った３回の結果を掲載しました。

「家庭学習」は，回を追うごとにどんどんよくなっていることが分かります。子どもたちのコメント欄にも，家庭学習をがんばるようになったという記述が多くありました。「読書」についても，１０月から１２月にかけて「よくなった」という子どもが増えています。日が短くなり家で過ごすことが多くなったこともありますが，読書集会などで本への興味が高まったのではないかと思います。この二つは，昨年と比べても「よくなった」と回答した子どもが増えているのですが，気になるのは「お手伝い」です。なかなか「よくなった」が増えず，「わるくなった」が減りません。冬休みは，年末の大掃除や正月準備，雪かきなど「お手伝い」の習慣を身に付ける絶好の機会です。是非，ご家庭で話し合って家でできる「お手伝い」を決めていただけたらと思います。併せて「家庭学習」「読書」も継続してよくなるよう，お子さんへの声かけをお願いします。二月には，一年間を通してどうだったかを聞くアンケートを行います。全員が，今年一年で「よくなった」と答えられるようになるといいなと思っています。



ご家庭からのメッセージ　～12月PTA編～

○３年Y.Cさんのご家族から

情報モラル研修会では，インターネットの危ない面を分かっていたつもりでも，はっとさせられるお話が多々あり，改めて小学生のうちは親が管理して使わせるべきだと実感しました。校長先生の「便利だけど危ないもの，かなづちや包丁のように，与える時期を考え，上手に使えるようになるまで見守るという意味ではスマホも同じ」という言葉に本当にその通りだと思いました。研修会で最後にみたビデオは子どもたちにもみてもらいたいと思いました。

※メッセージありがとうございます。インターネットと上手なつきあい方については，子どもたち，そして，子どもたちの周りにいる大人達が同じように危機意識をもって考えていかなければならないことだと思います。

１２月２４日には，５・６年生対象に「情報モラル教室」を行う予定です。子どもたちも，真剣に考えてくれことを期待しています。

学校生活ア･ラ･カ･ル･ト

5年･家庭科
自分たちで収穫したお米で…

１２月１７日（火），５年生が秋に総合的な学習の時間で収穫したお米を使って，調理実習を行いました。お米を炊いて，味噌汁を作りました。お米は二つの班が炊飯器で，もう二つの班は，耐熱鍋を使って炊きました。味噌汁は，市販のパック出汁や顆粒出汁を使わず，煮干しから出汁を取って作りました。調理後は，それぞれが家からもってきたおかずと一緒に食べました。自分たちで植えて収穫したお米は，一段と美味しく感じたのではないでしょうか。

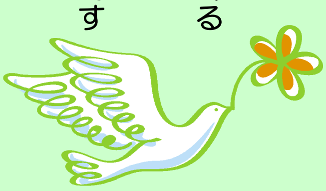
6年･租税教室
税金はなぜ必要？

同じく１７日，大曲税務署，仙北市税務課の方々をお招きし，６年生対象に租税教室を行いました。最初「税金は何種類ある？」「税金は必要か？」などの質問について考えました。その後，税金がない世の中を紹介したアニメを見たり，税金の使い方を説明してもらったりしました。小学生一人あたり年間約９０万円の税金が使われており，もし税金がない状態で今の教育を行った場合，子ども一人に付き月額約７万円を家庭で負担しなければならないそうです。

最初は「税金は必要ない」と考えた子どもがたくさんいましたが，最後にはどう思ったのか，是非ご家庭で話題にしてみてください。

全校･暗唱活動　今月はこんな詩に挑戦しています

リズミカルで聞いていて楽しい詩，きれいな風景が目に浮かぶ詩，考えさせられる詩…長休みと昼休み，校長室にいろいろな詩が響きます。全クラスが取り組んでいる暗唱活動です。毎月，担任の先生が選んだ詩を覚え，担任の先生に合格をもらうと，校長室に来て暗唱をするのです。今月もサンタクロースや渡り鳥など登場し，季節を感じさせてくれる詩や，じっくり意味を考えたくなる詩など様々です。右の詩は４年生が取り組んでいる詩の一つです。とても心に響く詩だったので紹介します。子どもたちには，ただ暗記するだけでなく，詩の世界を楽しみながら暗唱活動に取り組んでほしいと思っています。

ことば　　谷口和彦

ひとことで
勇気が　でてくる
ことばがある
ひとことで
優しさが　わいてくる
ことばがある
ほんとうのことが
みえてくることばです
ひとことで
傷つくことばがある
明日が　みえぬことばです
言葉は　こころと
ひとつです